

2. 中部圏～近畿圏の交通量の変化

- ・新名神高速開通後1週間の中部圏から近畿圏の主な高速道路の断面交通量を前年度の同時期と比較したところ、B断面では約1万2千台/日増加、C断面では約1万2千台/日増加しました。また、A断面では増減無し、D断面では約5千台増加しました。
- ・一方、名神高速は、B断面では約1万5千台/日、C断面では約1万4千台/日減少しており、新名神高速への転換が図られているものと推測されます。

